

学校だより 3月号

赤見っ子



赤見台第一小学校

令和4年2月28日(月)

鴻巣市赤見台4-19-1

TEL 048-596-1688

<http://aka1-e.konosu.edumap.jp> FAX 048-597-0265

学校教育目標

(あ) 明るいい心で 助け合う子

(か) 体も心も たくましい子

(み) 自ら学ぶ かしこい子

～テキパキにこにこ赤見っ子～



節目を大切に

校長 大澤 紀子

立春が過ぎ、陽射しに春の訪れを感じるようになってきました。

令和3年度もいよいよあと1か月となり、各学年のまとめや進学・進級の準備の時期になります。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で学校行事のやり方等が例年ようにはいかず、様々な面で保護者の皆様のご理解をいただきながら行ってきた1年でした。そんな中でも、子供たちは学級・学年の仲間と楽しく学校生活を送ることができました。3月はまとめの月として、これまでに学んだ学年の学習内容をしっかり身に付けてから次の学年に進めるよう、復習等をしながら定着させることにも力を入れていきます。ぜひ、ご家庭でも励ましや声掛けをお願いいたします。

さて、今月は『節目』について考えてみました。

私たちの身近にある竹ですが、竹は細くて長いのに、雪が降ってもその重みに負けず、強い風でもしなやかに吹かれて、折れたりすることはほとんどありません。しかも、竹はぐんぐん伸びて、すぐ大きくなります。それにはどんな秘密があるのでしょうか・・・。

それは、竹には『節』があるからです。雪の重みや強い風があっても、節があるので大きくしなることができ、元に戻れるのです。また、節ごとに生長点があって、ぐんぐん伸びることができるのだそうです。

では、人にとって、困難に負けず強く生きていくために『節』となるものは何だろうと考え、それは、生活している中の『節目』ではないかと思います。節目とは、生活していく中で区切りとなる時期のことです。

「新しい年になる」「新しい学年に進級する」「中学校へ進学する」というような、節目となる時期を大切にすることだと思うのです。そして、『節目を大切にする』ために必要なことは、しっかりと目標をもつことです。人は、目標がないと漫然と過ごしてしまいがちです。目標とそれを実現させようという強い意志をもつことで、困難に負けず成長していけるのだと思います。

赤一小の子供たちには、「新しい学年への進級」「中学校への進学」という大きな『節目』を大切に、しっかりと目標をもって生活して欲しいと願っています。目標実現のために頑張ったことを振り返った時に、自分が成長できたと実感できるのではないかと思います。

令和3年度が終わりに近づいています。学校としても年度末になり、本年度の教育活動の評価をし課題を明らかにして、それをもとに来年度に向けての改善策を検討しているところです。年度が変わるという『節目』を大事にし、さらに充実した教育活動が展開できるよう、保護者や地域のみならず信頼いただける学校にしていけるよう取り組んでまいります。

本年度いただきましたたくさんのご支援、ご協力に感謝申し上げます。本年度の締めくくりがしっかりできるよう努めてまいりますので、来年度も変わらぬご支援をお願いいたします。